

兵庫県立ものづくり大学校「ものづくり体験館」

講師（ボランティア）の募集

兵庫県立ものづくり大学校「ものづくり体験館」は、進路選択の重要な時期となる中学生等に、本県産業の礎となるものづくりへの関心を高めるため、本格的なものづくり体験の機会と場を提供します。

ものづくり体験館では、優れた技能者・技術者による、本格的な体験指導を行うこととしています。

このため、県内主要企業などで長年にわたり培った熟練の技を有する方々を対象に、子ども達にものづくりを体験させる講師（ボランティア）を募集しています。

ひょうごのものづくりの未来をともに創りませんか。



ものづくりを、未来へ

◇□ものづくり体験館とは？□◇

職業としてのものづくりの魅力、奥深さを伝えるため、本格的なものづくり体験の機会と場を提供する施設です（平成25年1月オープン）。



兵庫県立ものづくり大学校 ものづくり体験館外観

●ものづくり体験館は、3つの柱を軸に活動します。

○「ものづくり体験学習」

「ひょうごの匠」キャラバン隊（※）派遣事業をベースとした体験学習

実物に触れ、技とプロセスを体感する展示学習

○「ものづくり体験講座」

親子工作教室（主に小学生）や、よりレベルの高い講座、一般向けものづくりワークショップなど

○「特別展・企画展」

伝統工芸品・地場産業や、工作・作品の展示

※ひょうごの匠キャラバン隊とは

兵庫県では、平成10年度から県内中学校に「ひょうごの匠」を派遣し、技能実演を交えながら子ども達にものづくりを体験させています。

「ひょうごの匠は、県内の優れた技能者の中で、特に技能の伝承と後継者育成に熱意を持つ者として認定された方々です。」

■このような方を募集しています。

製造現場の第一線で活躍し、熟練の技を有する企業OB(50代～60代後半までの方)で、

- ・ボランティアとして、ものづくりの楽しさ、大切さを指導したい方(1ヶ月に数回程度)
- ・小学生や中学生など子供好きな方
- ・これまでの経験を社会に活かしてみたい方

■活動の内容は？

- ・主に中学生を対象に、木工や金工、電気などの製作体験を指導いただきます。
 - ・1プログラム約20名を、複数の講師(4名～5名)で担当
- ※ 県の規定に基づき、ボランティアとしての報酬・交通費をお支払います。

■指導する分野は？

- ・「木工」「金工」「電気」など

■多彩な体験プログラムを実施

- ・講師の方には、作業の説明や用具の使いかたを実演・説明していただきます。
- ・長年のものづくりの経験から得られた、職業観なども子供達に伝えていきます。

◆金工例「バケツ」



- ①オリエンテーション
講師の紹介と作業や道具の説明を聞く。



- ②ケガキと切断
鉄板の表面に型板を重ね、輪郭線を卦書く。ケガキ線に沿ってハサミで切る。



- ③縁巻き(耳巻き)
曲げ線と治具の上面を合わせ小丸木ハンマーでたたき曲げる。2mmの心金を沿わせ巻きこむようにたたく。



- ④円筒曲げ
板の両端を心金に沿わせてたたき、両端から内側へと手で押しあてて回転させながら押し曲げる。



- ⑤はぜ組の組付け
両端のハゼ代を組み合わせ、パイプの上でハゼをたたき締める。



- ⑥本体と底板の組付け
本体底部を内側に叩き曲げる。円板の縁を縮めるように叩き曲げる。本体と底板のはぜ組をする。



- ⑦取っ手の取付け
ダルマを切り抜き穴開け、曲げを行う。リベット接合し、取っ手の針金を組み込み、完成させる。



- ⑧片付けとまとめ
掃除をし、道具を元の位置に戻し、全員で挨拶をして終了。

◆金工



錫の鑄造オブジェ
マンホールの蓋づくりと同じ鑄造技術でオブジェを製作。



銅版アート
銅の変形しやすい性質や変色を利用した技法で、銅版アートを製作。



安心紙コップホルダー
カラートタンを叩いたり曲げたりして円筒にし、紙コップホルダーを製作。



風力・風向計
「軸と軸受け」で軽く動く仕組みを作り、バランスのよい風力・風向計を製作。

◆木工



マルチボックス
木工の指物技法を使い、身近に使える「マルチボックス」づくりを体験。



フリーラック
木材の性質を知り、のこぎりやかんなどを使い、フリーラックを製作。

◆電気



ライトレースカー
黒色のライン上を走る車を作って、コースを試走。電子工作の面白さを体験。



ラジオ
電波の性質や受信方法を学び、ハンダ付けしてラジオを製作。

■ 申込方法は？

- ① 裏面(4ページ目)に記入いただき、メール、ファックスまたは郵送で、ものづくり体験館まで、ご連絡ください。
- ② 業務経験や希望分野、指導経験などを電話でお聞きすることがあります。

■ 講師登録・研修

申込書類到達後、書類選考及び面接を経て、講師としての登録を行います。そして、既に指導を始めている講師の指導方法を見学し、どのプログラムで活動されるか検討します。その後、担当するプログラムの工程を練習したり、新しいプログラム開発に参加しながら、実際に指導を始めていただきます。



■ 個人情報の取り扱いについて

- ◆ご記入あるいはご連絡いただく個人情報は、ものづくり体験館の講師登録にのみ利用させていただきます。
- ◆登録をご希望される方の個人情報については、兵庫県の「個人情報保護条例」に従い扱うものとし、適切な管理と必要な保護を行います。
- ◆個人情報の開示、訂正、削除、情報提供の停止等のお申出、その他ご質問等がございましたら下記の問合せ窓口までご連絡ください。
- ◆個人情報に関する取扱いについて同意いただけましたら、裏面(4ページ目)の右上にある、個人情報保護「同意する」欄にチェックをお願いします。

■ お問い合わせ先兵庫県立ものづくり大学校 ものづくり体験館

〒670-0943 姫路市市之郷 1001-1

T E L 079-240-7081 F A X 079-24-2317

電子メール tkk@monodai.ac.jp

登録希望の方は申込書を記載し、メール、ファクス、郵送でお送りください。

講師登録申込書

①電子メールの場合：tkk@monodai.ac.jp

②ファックスの場合：079-224-2317

③郵便の場合：〒670-0943 姫路市市之郷1001-1

個人情報保護	<input type="checkbox"/> 同意する	<input type="checkbox"/> 同意しない
--------	-------------------------------	--------------------------------

よみがな		電話番号	携帯 ・ 自宅 ・ 所属企業
氏名			
年齢	才	性別	男 ・ 女
連絡先	(住所を記入願います)		
所属	(元所属或いは所属企業名を記入願います)	所属連絡先	(所属企業の電話番号を記入願います)
業務経験	(これまでのお仕事の内容を記入願います) ①金工系 ②木工系 ③電工系 ④その他		
資格	(技能に係る資格など記入願います)		
希望分野	(指導してみたい分野を記入願います) ①金工系 ②木工系 ③電工系 ④その他		
指導経験	(指導経験がある場合、その内容を具体的に記入願います) ①有り ・ ②無し		
備考	(特記事項を記入願います)		